【草花の部屋】

ニューギニア・インパチェンス
（ツリフネソウ科ツリフネソウ属　Impatiens hawkeri ）

和名：ニューギニア・インパチェンス　　別名：　　英名：Impatiens hawkeri

フウロソウ目　常緑多年草　　原産地：ニューギニア

花言葉：浮気しないで、短気　　花の色：　白、赤、桃、橙、黄、紫、複色

← 写真-１　ニューギニア
・インパチェンス
撮影日：2015 年 07 月 09 日
撮影場所：ロカルノ
（スイス）にて
撮影者：Ｍ　さん

→ 写真-２　ニューギニア
・インパチェンス
撮影日：2015 年 07 月 09 日
撮影場所：ロカルノ
（スイス）にて
撮影者：Ｍ　さん

ロカルノ（スイス）から、ベルザスカ渓谷に入った所にあるベルザスカダムのダムサイトの売店で見かけました。当初、なかなか名前が思い出せなくて・・。結局、帰国してから・・。ニューギニア・インパチェンスでした。

ベルザスカダムですが、堰堤の高さ 220m（黒部ダムは 186m）、ヨーロッパで一番高いダムだそうです。007 が飛び降りた場所。ご覧になった方も多いのでは。バンジージャンプ台もありました。ちなみにバンジージャンプ発祥の地はニュージーランド。高所恐怖症の小生は写真を撮るのが精一杯。

インパチェンスの仲間は 19 世紀にはアフリカ原産のものが知られていたそうですが、1970 年にアメリカ合衆国の探検隊によってニューギニア島の亜熱帯高地に自生している、インパチェンス属の植物が採集され、 これを元に園芸品種として改良されたものが「ニューギニア・インパチェンス」と呼ばれるそうです。